

市道笠取線

平面図

S=1:250

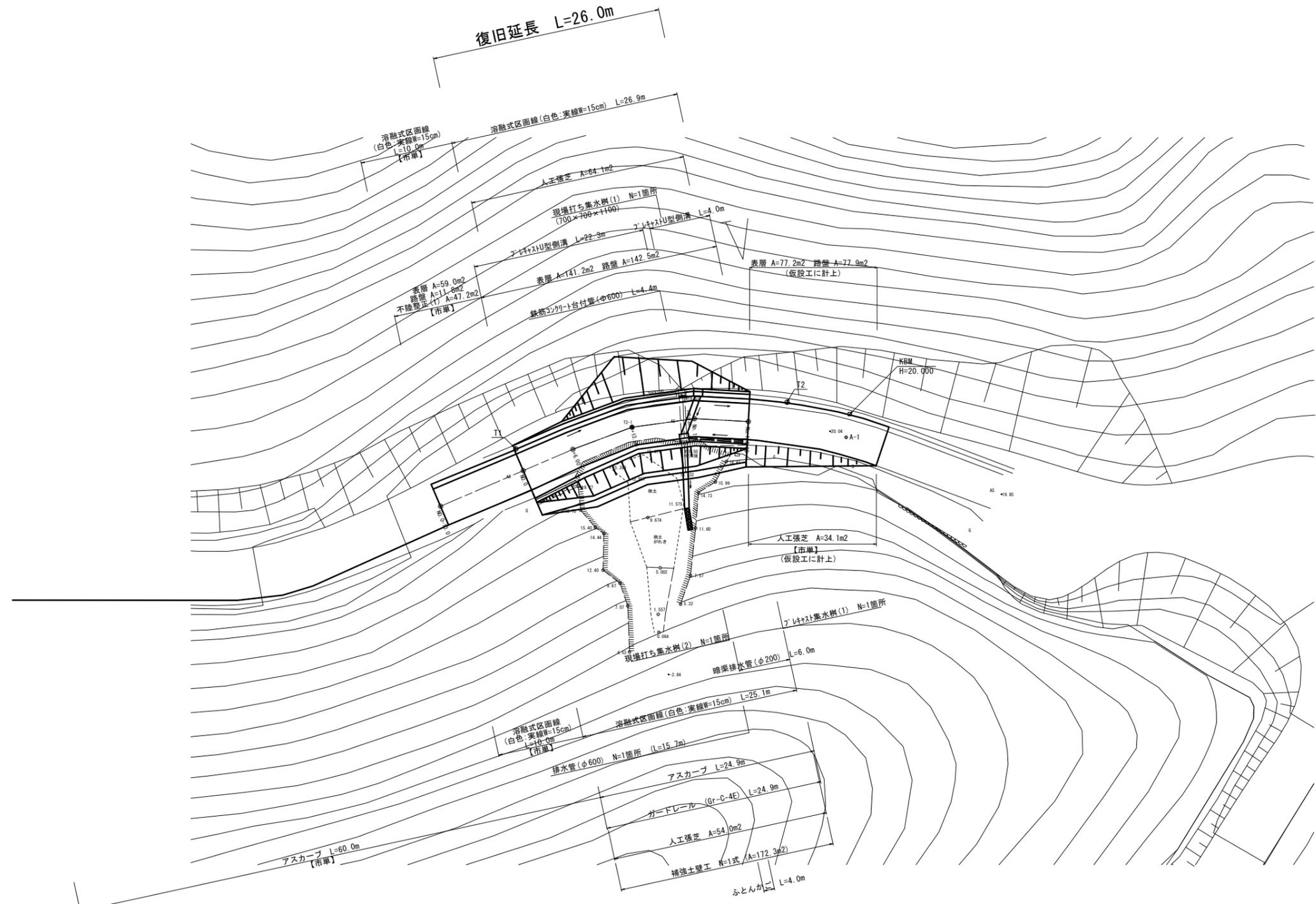


基準点座標一覧表

測点	X	Y
T1	505.183	530.125
T2	500.000	500.000
KBM	501.316	493.034

中心点座標一覧表

測点	X	Y
NO.0	507.596	529.296
+6.00	505.226	523.784
+13.00	502.782	517.225
+20.00	501.824	510.290
+26.00	502.148	504.299



※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年国災第116号 道路災

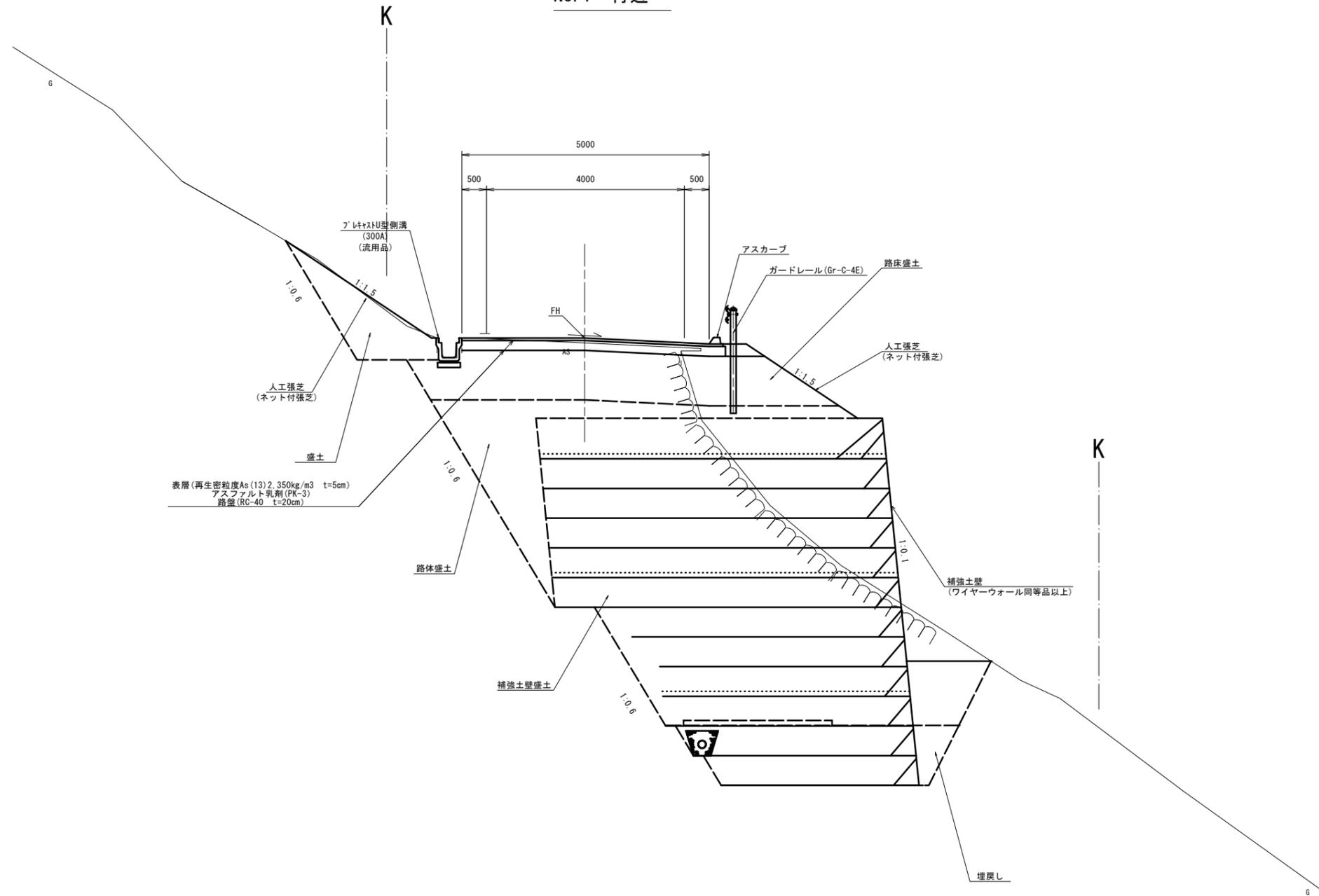
工事名	令和元年度北海道災害補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	平面図		
縮尺	S=1:250	図面番号	1 / 11
事業所名	津市建設部津北工務事務所		

市道笠取線

標準横断面図

S=1:50

No. 1 付近



※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年国災第116号 道路災

工事名	令和元年度北道災補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	標準横断面図		
縮尺	S=1:50	図面番号	2 / 11
事業所名	津市建設部津北工務事務所		

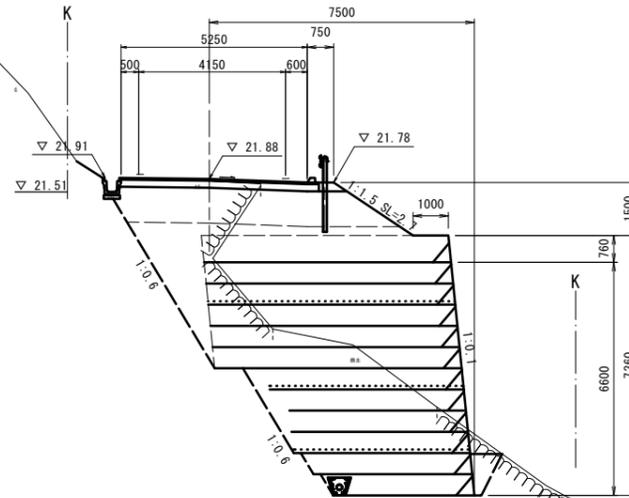
市道笠取線 横断図(1)

S=1:50

+6.0

GH=21.82

FH=21.88



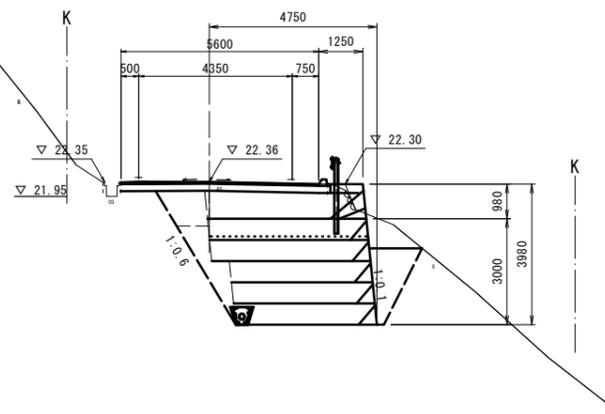
掘削(1)	土砂	27.4	m ²
盛土			m ²
路床盛土		7.4	m ²
路体盛土	4.0m≦W	5.8	m ²
補強土壁盛土		45.0	m ²
床掘り	土砂	5.8	m ²
埋戻し	D	0.65	m ²
法面整形	盛土部	2.7	m
舗装版破砕		3.95	m
表層		5.55	m
路盤		5.60	m

DL=15.00

NO.0

GH=22.36

FH=22.36



掘削(1)	土砂	11.1	m ²
盛土			m ²
路床盛土		1.1	m ²
路体盛土	4.0m≦W	1.4	m ²
補強土壁盛土		16.2	m ²
床掘り	土砂	11.7	m ²
埋戻し	D	1.8	m ²
法面整形	盛土部		m
舗装版破砕		5.90	m
表層		5.90	m
路盤		5.95	m

DL=15.00

※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年国災第116号 道路災

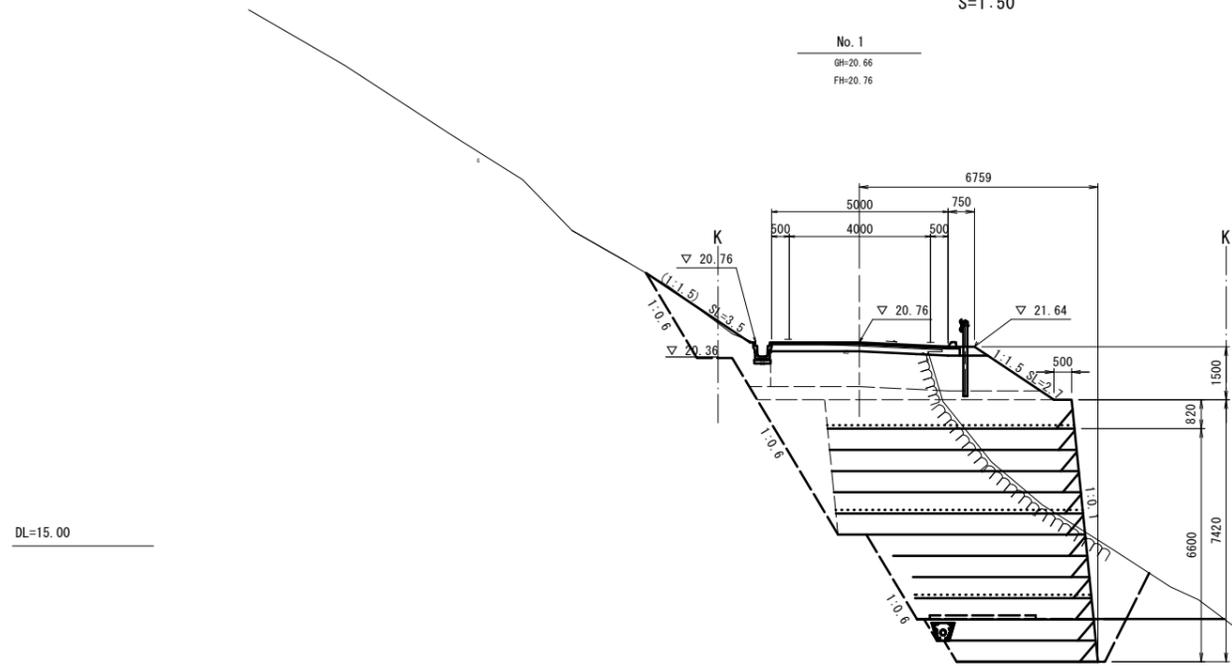
工事名	令和元年度北道災補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	横断図(1)		
縮尺	S=1:50	図面番号	3 / 11
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

市道笠取線

横断図(2)

S=1:50

No. 1
GH=20.66
FH=20.76

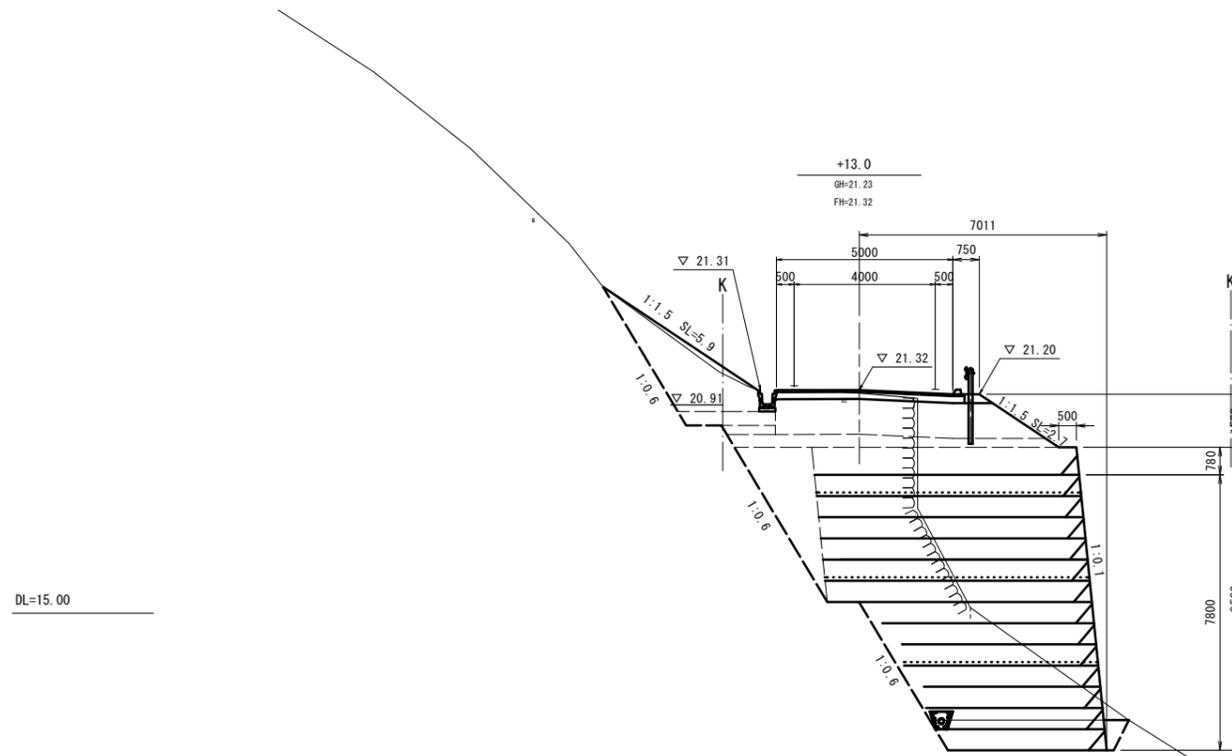


掘削(1)	土砂	42.9	m2
掘削(2)	土砂	42.9	m2
盛土		2.6	m2
路床盛土		7.1	m2
路体盛土	4.0m≦W	6.8	m2
補強土壁盛土		45.5	m2
床掘り	土砂	6.0	m2
埋戻し	D	3.4	m2
法面整形	盛土部	6.2	m
舗装版破碎		4.85	m
表層		5.30	m
路盤		5.35	m

※~No. 1
※No. 1(同所)~

DL=15.00

+13.0
GH=21.23
FH=21.32



掘削(1)	土砂	46.2	m2
盛土		5.4	m2
路床盛土		7.1	m2
路体盛土	4.0m≦W	8.9	m2
補強土壁盛土		56.2	m2
床掘り	土砂	4.4	m2
埋戻し	D	0.39	m2
法面整形	盛土部	8.6	m
舗装版破碎		3.85	m
表層		5.30	m
路盤		5.35	m

DL=15.00

※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年国災第116号 道路災

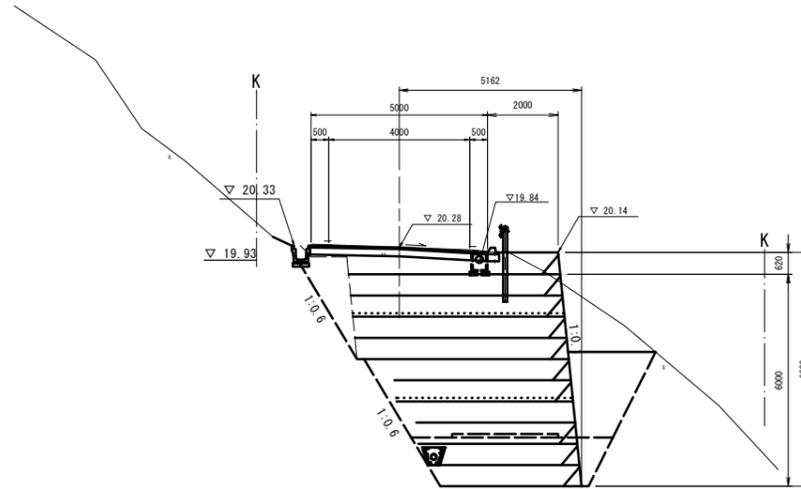
工事名	令和元年度北道災補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	横断図(2)		
縮尺	S=1:50	図面番号	4 / 11
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

市道笠取線

横断図(3)

S=1:50

No. 1+6.0
GH=20.28
FH=20.28



DL=15.00

掘削(2)	土砂	32.6	m2
盛土			m2
路床盛土		1.1	m2
路体盛土	4.0m≤W	1.0	m2
補強土壁盛土		35.1	m2
床掘り	土砂	6.8	m2
埋戻し	D	7.7	m2
法面整形	盛土部		m
舗装版破碎		5.20	m
表層		5.30	m
路盤		5.35	m

掘削(1) (土砂)

$$\begin{aligned} 1/2 \times (11.1+27.4) \times 6.00 &= 115.50 \\ 1/2 \times (27.4+46.2) \times 7.00 &= 257.60 \\ 1/2 \times (46.2+42.9) \times 7.00 &= 311.85 \end{aligned}$$

合計 = 685.0 m3

掘削(2) (土砂)

$$\begin{aligned} 1/2 \times (42.9+32.6) \times 6.00 &= 226.50 \\ \text{合計} &= 226.5 \text{ m3} \end{aligned}$$

床掘り (土砂)

$$\begin{aligned} 1/2 \times (11.7+5.8) \times 6.00 &= 52.50 \\ 1/2 \times (5.8+4.4) \times 7.00 &= 35.70 \\ 1/2 \times (4.4+6.0) \times 7.00 &= 36.40 \\ 1/2 \times (6.0+6.8) \times 6.00 &= 38.40 \end{aligned}$$

合計 = 163.0 m3

取付部 No. 0~No. 0-2.0 【市単】

掘削(1) (土砂)

$$1/2 \times (0.0+11.1) \times 2.00 = 11.1 \text{ m3}$$

路床盛土(購入土)

$$1/2 \times (0.0+1.1) \times 2.00 = 1.1 \text{ m3}$$

路床盛土(購入土)

$$\begin{aligned} 1/2 \times (1.1+7.4) \times 6.00 &= 25.50 \\ 1/2 \times (7.4+7.1) \times 7.00 &= 50.75 \\ 1/2 \times (7.1+7.1) \times 7.00 &= 49.70 \end{aligned}$$

$$1/2 \times (7.1+1.1) \times 6.00 = 24.60$$

合計 = 150.6 m3

路体盛土 (土砂 4.0m≤W) (購入土)

$$\begin{aligned} 1/2 \times (1.4+5.8) \times 6.00 &= 21.60 \\ 1/2 \times (5.8+8.9) \times 7.00 &= 51.45 \\ 1/2 \times (8.9+6.8) \times 7.00 &= 54.95 \\ 1/2 \times (6.8+1.0) \times 6.00 &= 23.40 \end{aligned}$$

合計 = 151.4 m3

埋戻し (土砂 D) (流用土)

$$\begin{aligned} 1/2 \times (1.8+0.65) \times 6.00 &= 7.35 \\ 1/2 \times (0.65+0.39) \times 7.00 &= 3.64 \\ 1/2 \times (0.39+3.4) \times 7.00 &= 13.27 \\ 1/2 \times (3.4+7.7) \times 6.00 &= 33.30 \end{aligned}$$

合計 = 57.6 m3

路体盛土 (土砂 4.0m≤W)

$$1/2 \times \{0.0+(1.4+16.2)\} \times 2.00 = 17.6 \text{ m3}$$

不足土(購入土)

$$(17.6-11.1 \times 0.9) \times 1.33 = 10.1 \text{ m3}$$

盛土 (購入土)

$$\begin{aligned} 1/2 \times (0.0+5.4) \times 7.00 &= 18.90 \\ 1/2 \times (5.4+2.6) \times 7.00 &= 28.00 \end{aligned}$$

$$1/2 \times (2.6+0.0) \times 6.00 = 7.80$$

合計 = 54.7 m3

補強土壁盛土

$$\begin{aligned} 1/2 \times (16.2+45.0) \times 6.00 &= 183.60 \\ 1/2 \times (45.0+56.2) \times 7.00 &= 354.20 \\ 1/2 \times (56.2+45.5) \times 7.00 &= 355.95 \\ 1/2 \times (45.5+35.1) \times 6.00 &= 241.80 \end{aligned}$$

合計 = 1135.6 m3

不足土(購入土)

$$\begin{aligned} &[(1135.6+57.6)-(685.0+226.5+163.0+217.1) \times 0.9] \\ &\times 1.33 = 40.9 \text{ m3} \end{aligned}$$

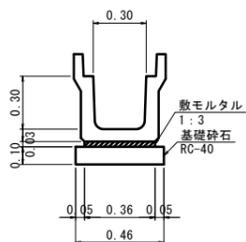
※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年国災第116号 道路災

工事名	令和元年度北道災補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	横断図(3)		
縮尺	S=1:50	図面番号	5 / 11
事業所名	津市建設部津北工事事務所		

市道笠取線 各種構造図 (1)

フレキストU型側溝

S=1:20



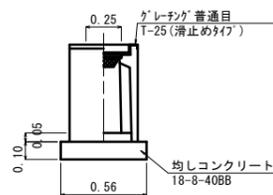
フレキストU型側溝

10.0m当り

名称	規格	単位	数量	備考
フレキストU型側溝	3種	個	300A	流用品
敷モルタル	1:3	m ³	0.11	
基礎碎石	RC-40	m ³	0.46	
基面整正		m ²	4.60	

フレキスト集水樹(1)

S=1:20



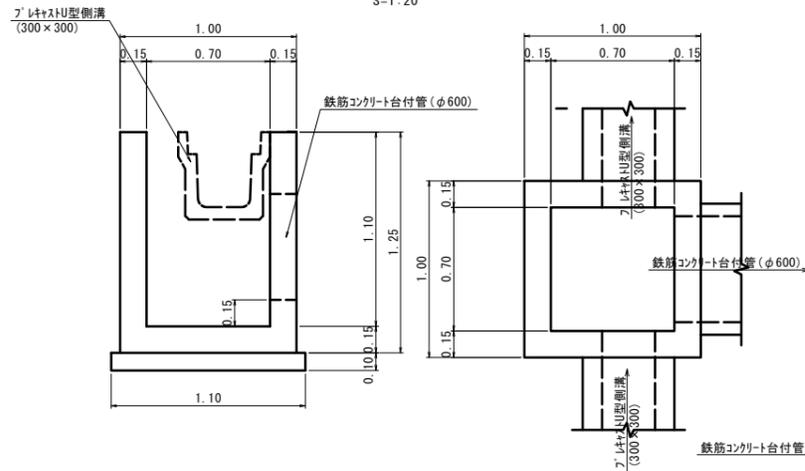
フレキスト集水樹(1)

10箇所当り

名称	規格	単位	数量	備考
フレキスト集水樹		個	10.00	PU樹脂等品以上
インバートコンクリート	18-8-25BB	m ³	0.03	t=50
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.31	
同上型枠		m ²	2.24	
基面整正		m ²	3.14	
タイプ	250A			
蓋タイプ(Gr)			1-25 普通目	

現場打ち集水樹(1)

S=1:20



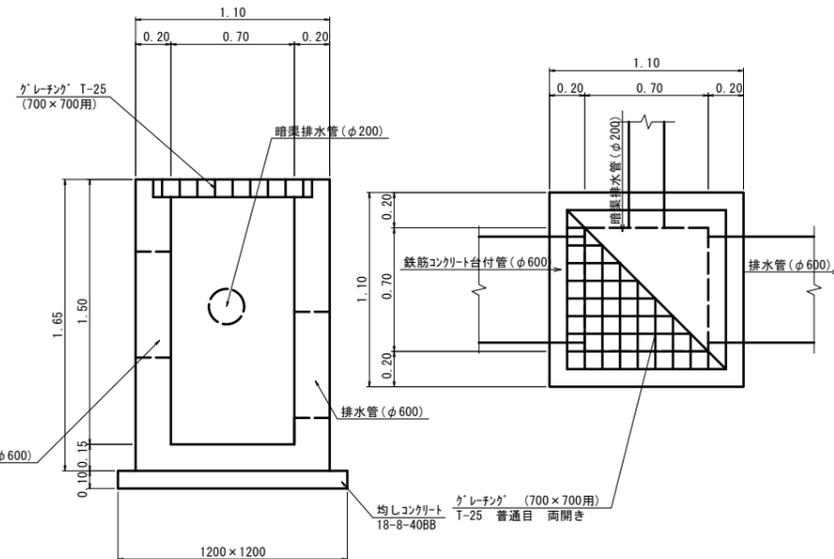
現場打ち集水樹(1) (700×700×1100)

1基当り

名称	規格	単位	数量	備考
コンクリート	18-8-40BB	m ³	0.64	
型枠		m ²	8.13	
基礎碎石	RC-40	m ³	0.12	
基面整正		m ²	1.21	

現場打ち集水樹(2)

S=1:20



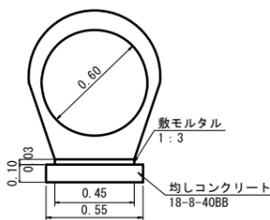
現場打ち集水樹(2) (700×700×1500)

1基当り

名称	規格	単位	数量	備考
コンクリート	18-8-40BB	m ³	1.14	
型枠		m ²	11.57	
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.14	
同上型枠		m ²	0.48	
基面整正		m ²	1.44	
グレーチング蓋	700×700用 1-25 普通目	枚	1.00	

鉄筋コンクリート台管

S=1:20



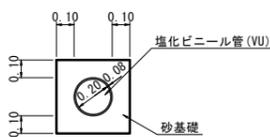
鉄筋コンクリート台管

10.0m当り

名称	規格	単位	数量	備考
鉄筋コンクリート台管	φ600	m	10.00	2m/1本
敷モルタル	1:3	m ³	0.14	
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.55	
同上型枠		m ²	2.00	
基面整正		m ²	5.50	

暗渠排水管(φ200)

S=1:20



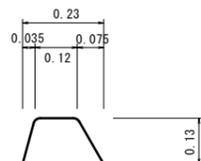
暗渠排水管(φ200)

10.0m当り

名称	規格	単位	数量	備考
塩化ビニール管	VU	m	10.00	4m/1本
砂基礎	管基礎用砂	m ³	1.36	
基面整正		m ²	4.16	

アスカーブ

S=1:10



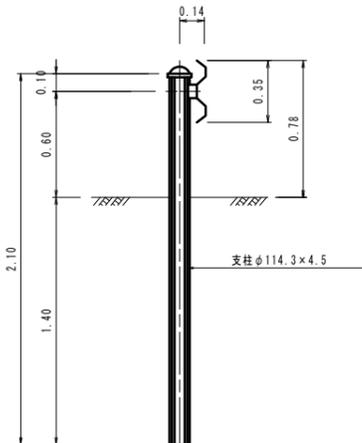
アスカーブ

10.0m当り

名称	規格	単位	数量	備考
再生細粒度アスコン	(13) 2.100kg/m ²	m ³	0.23	
乳剤	PK-3	m ²	2.30	

ガードレール(Gr-C-4E)

S=1:20



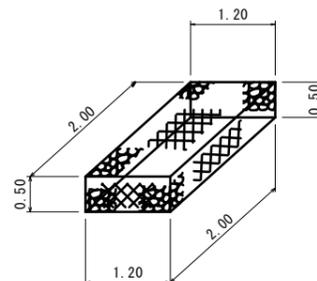
ガードレール(Gr-C-4E)

10.0m当り

名称	規格	単位	数量	備考
ガードレール	Gr-C-4E	m	10.00	

ふとんかご

S=1:50



ふとんかご

10.0m当り

名称	規格	単位	数量	備考
ふとんかご	B1.2×H0.5×L2.0	個	5.0	
中詰材	15~20cm	m ³	6.0	
吸出防止材	t=10mm	m ²	17.0	
基面整正		m ²	12.0	

舗装詳細図

S=1:20



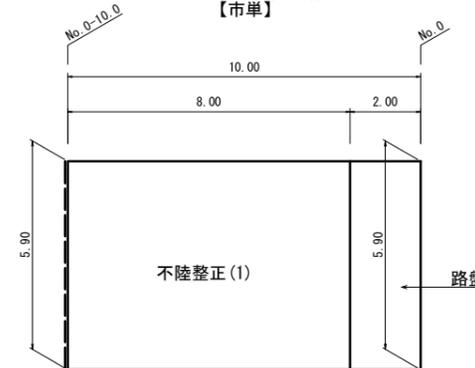
表層	再生密粒度アスコン	(13)	t=50
乳剤	プライムコート	PK-3	
不陸整正(1)	補足材	RC-40	平均 t=20



表層	再生密粒度アスコン	(13)	t=50
乳剤	プライムコート	PK-3	
路盤	再生クラッシャーラン	RC-40	t=200

舗装工展開図

S=1:100



舗装版切断

L=5.90m

舗装版破砕

表層(再生密粒度アスコン(13) t=50)

A=5.90×10.0 = 59.0 m²

不陸整正(1)(補足材 RC-40 平均 t=2cm)

A=5.90×8.0 = 47.2 m²

路盤(RC-40 t=20cm)

A=5.90×2.0 = 11.8 m²

※この図面はA1サイズを原寸とする。

平成30年国災第116号 道路災

工事名 令和元年度北海道道補第1号

市道笠取線災害復旧工事

施工箇所名 津市美里町桂畑 地内

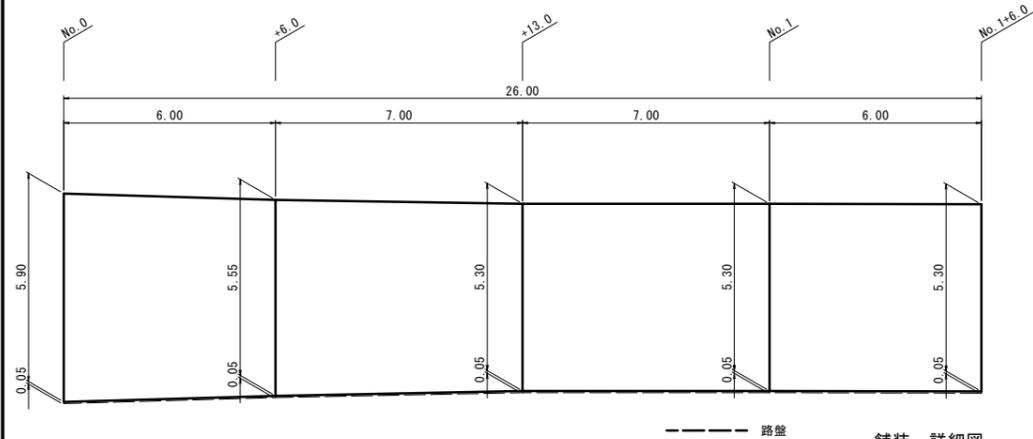
図面の種類 各種構造図(1)

縮尺 図示 図面番号 6/11

事業所名 津市建設部津北工務事務所

市道笠取線 各種構造図 (2)

舗装工 展開図
S=1:100



舗装 詳細図
S=1:100

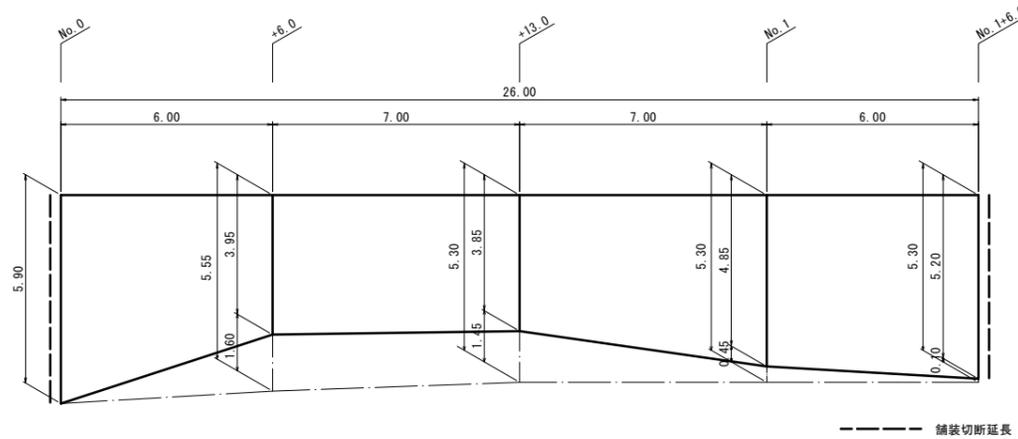
表層 (再生密粒度アスコン(13) t=50)
 $A = (5.90+5.55)/2 \times 6.00 + (5.55+5.30)/2 \times 7.00 + (5.30+5.30)/2 \times 7.00 + (5.30+5.30)/2 \times 6.00 = 141.2 \text{ m}^2$

路盤 (再生クラッシャーラン(RC-40) t=200)
 $A = (5.95+5.60)/2 \times 6.00 + (5.60+5.35)/2 \times 7.00 + (5.35+5.35)/2 \times 7.00 + (5.35+5.35)/2 \times 6.00 = 142.5 \text{ m}^2$



表層	再生密粒度アスコン	(13)	t=50
乳剤	プライムコート	PK-3	
路盤	再生クラッシャーラン	RC-40	t=200

舗装版破碎 展開図
S=1:100

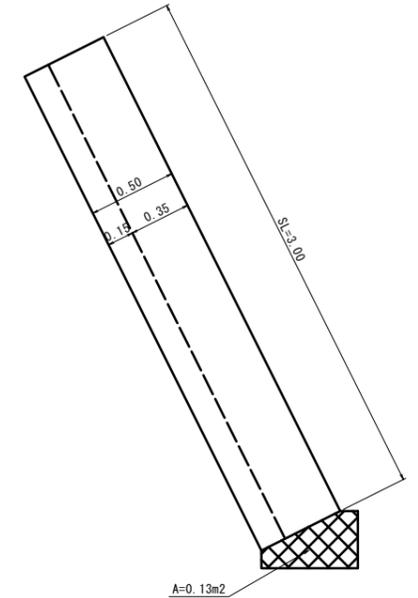


舗装切断延長

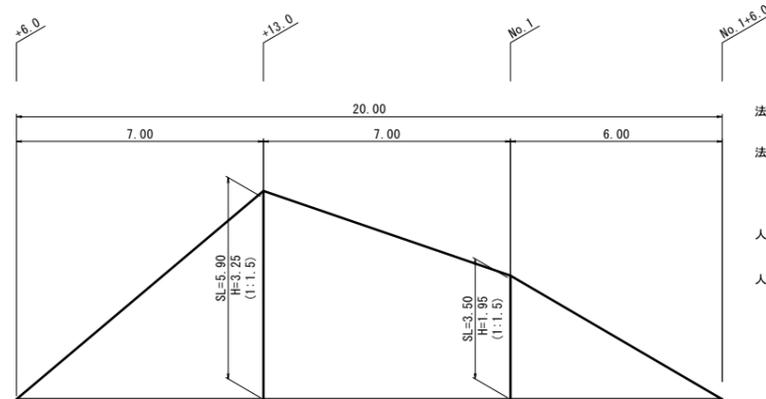
舗装版破碎 (t=5cm)
 $A = (5.90+5.55)/2 \times 6.00 + (5.55+5.30)/2 \times 7.00 + (5.30+5.30)/2 \times 7.00 + (5.30+5.30)/2 \times 6.00 = 141.2 \text{ m}^2$

舗装版切断
 $L = 5.90 + 5.20 = 11.1 \text{ m}$

ブロック積 撤去 断面図
S=1:50



法面整形(盛土部) 左側
(人工張芝) S=1:100



法面整形(盛土部) (左側)
 $A = (0.00+5.90)/2 \times 7.00 + (5.90+3.50)/2 \times 7.00 + (3.50+0.00)/2 \times 6.00 = 64.1 \text{ m}^2$

法面整形(盛土部) (右側)
 $A = (0.00+2.70)/2 \times 6.00 + (2.70+2.70)/2 \times 7.00 + (2.70+2.70)/2 \times 7.00 + (2.70+0.00)/2 \times 6.00 = 54.0 \text{ m}^2$

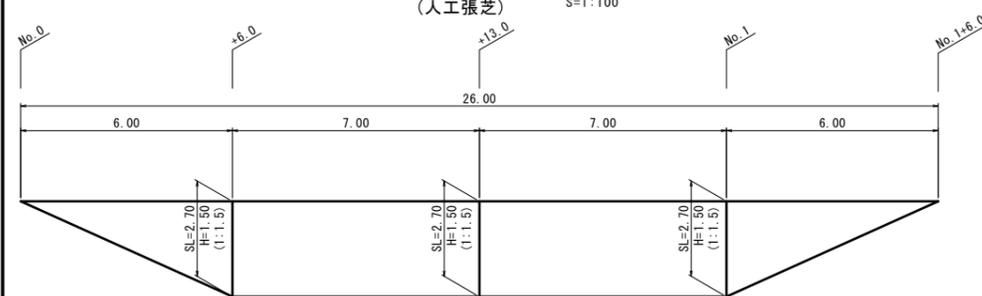
$\Sigma A = 64.1 + 54.0 = 118.1 \text{ m}^2$

人工張芝(左側)
 $A = (0.00+5.90)/2 \times 7.00 + (5.90+3.50)/2 \times 7.00 + (3.50+0.00)/2 \times 6.00 = 64.1 \text{ m}^2$

人工張芝(右側)
 $A = (0.00+2.70)/2 \times 6.00 + (2.70+2.70)/2 \times 7.00 + (2.70+2.70)/2 \times 7.00 + (2.70+0.00)/2 \times 6.00 = 54.0 \text{ m}^2$

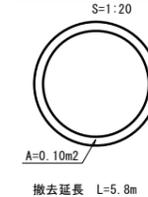
$\Sigma A = 64.1 + 54.0 = 118.1 \text{ m}^2$

法面整形(盛土部) 右側
(人工張芝) S=1:100

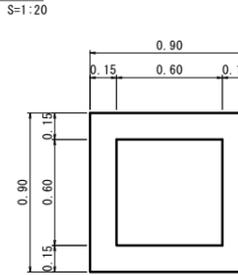


構造物撤去工

ヒューム管(φ600) S=1:20



集水樹 S=1:20



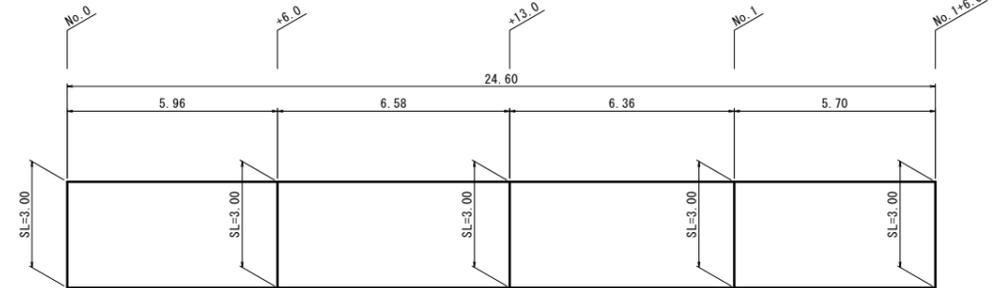
コンクリート構造物取壊し(1) (無筋)
 ブロック積 $3.00 \times 24.60 \times 0.50 = 36.9 \text{ m}^3$
 $0.13 \times 24.60 = 3.2 \text{ m}^3$

集水樹 $0.90 \times 0.90 \times 2.10 - 0.60 \times 0.60 \times 0.90 = 0.5 \text{ m}^3$
 $-0.6 \times 0.6 \times 3.14/4 \times 0.15 = 0.5 \text{ m}^3$

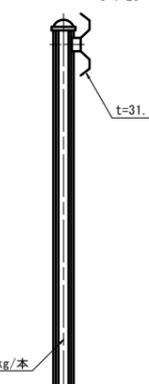
$\Sigma V = 40.6 \text{ m}^3$

コンクリート構造物取壊し(2) (鉄筋)
 $\Sigma V = 0.6 \text{ m}^3$

ブロック積 撤去 展開図
S=1:100



ガードレール S=1:20



防護柵撤去 L=24.9 m

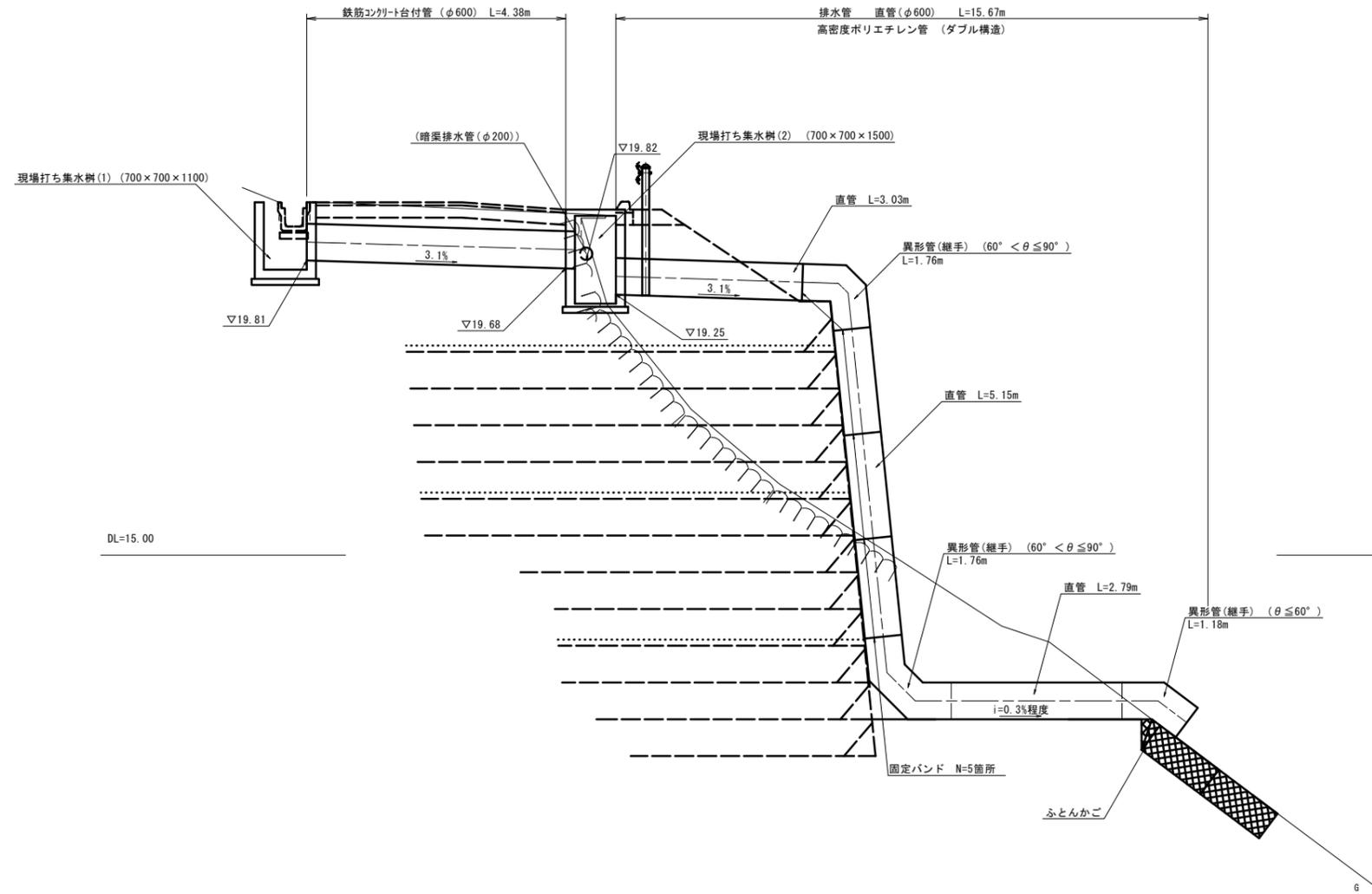
現場発生品運搬 (鋼材)
 ビーム $24.90/4.00 = 6.23 \approx 6 \text{ 枚}$
 $t = 6.00 \times 31.80 = 190.8 \text{ kg}$

支柱 $(24.90/4.00) + 1.00 = 7.23 \approx 7 \text{ 本}$
 $t = 7.00 \times 25.90 = 181.3 \text{ kg}$

※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年関東第11.6号 道路災

工事名	令和元年度北海道補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	各種構造図(2)		
縮尺	図示	図面番号	7 / 11
事業所名	津市建設部津北工務事務所		

市道笠取線 管渠工 一般図



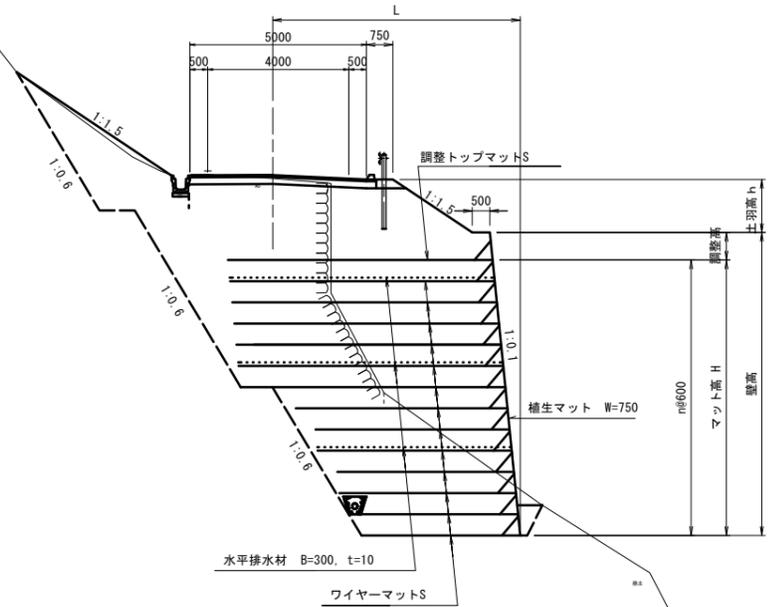
※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年国災第116号 道路災

工事名	令和元年度北海道補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	管渠工 一般図		
縮尺	図示	図面番号	8 / 11
事業所名	津市建設部津北工務事務所		

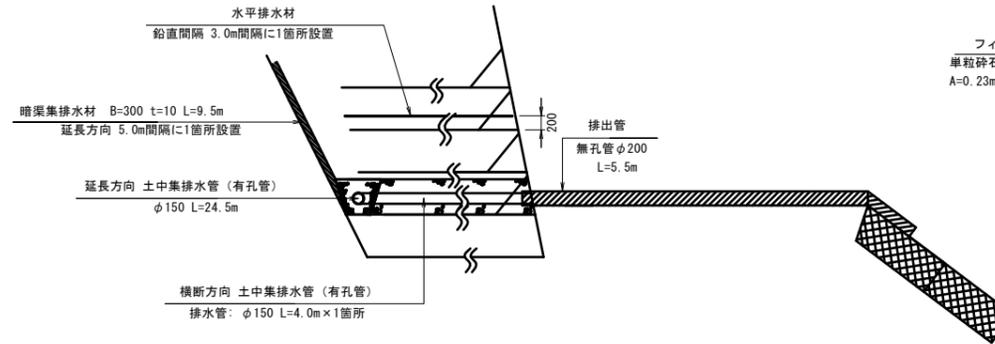
市道笠取線 補強土壁工計画図

(ワイヤーウォール同等品以上)

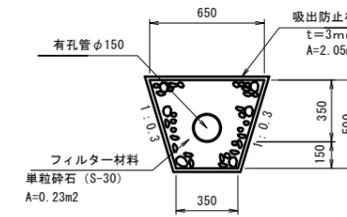
標準断面図 S=1/100



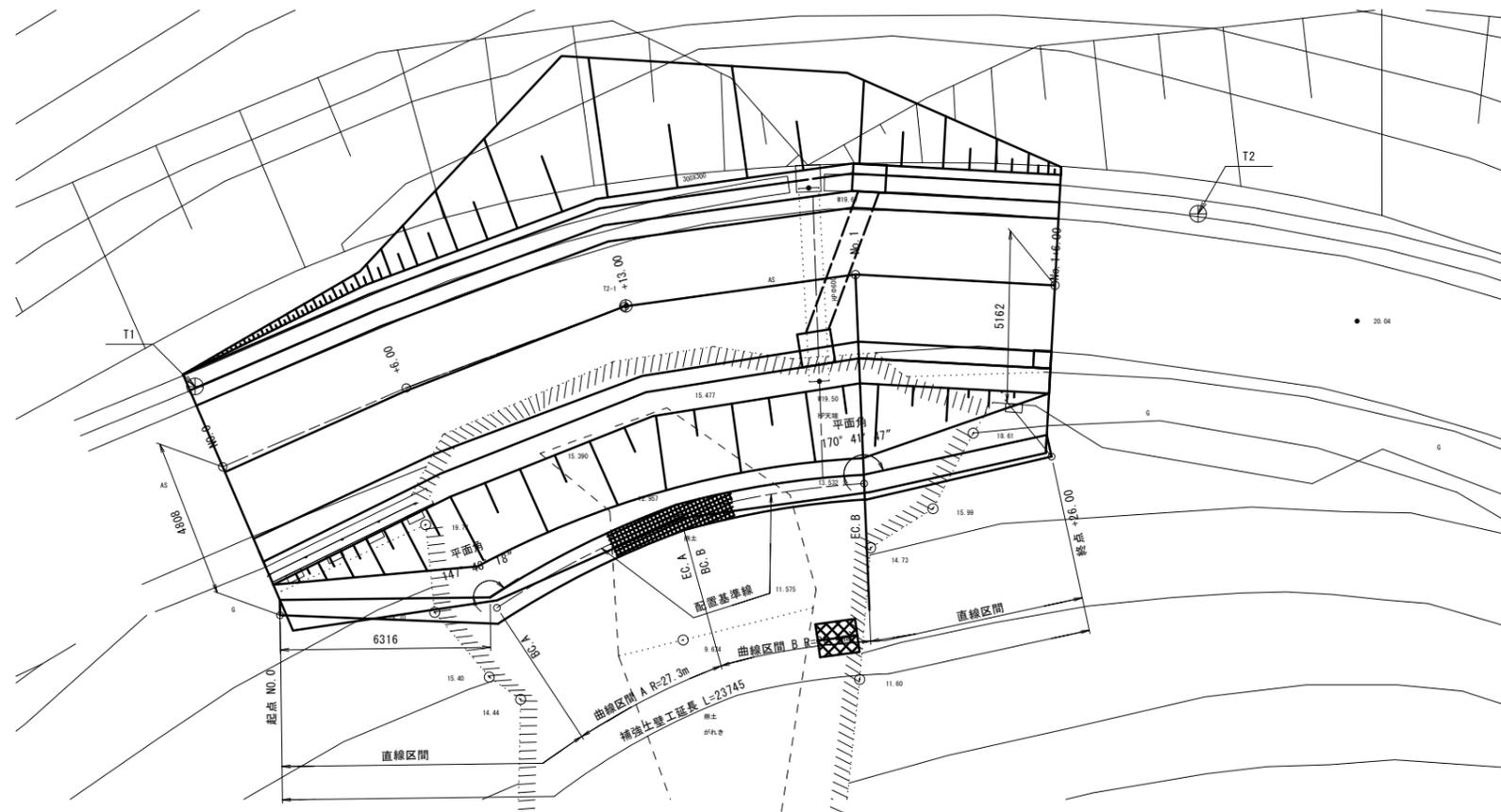
排水工標準図 S=1/50



土中集排水管詳細図 S=1/20



平面図 S=1/100



設計条件

盛土材の単位体積重量	$\gamma = 20 \text{ kN/m}^3$		
盛土材の内摩擦角	$\phi = 35^\circ$		
盛土材の粘着力	$c = 0 \text{ kN/m}^2$		
活荷重	$q_L = 10 \text{ kN/m}^2$		
雪荷重	考慮しない		
設計水平面度	内的	外的	全体安定
	$kH = 0.15$	$kH \gamma = 0.11$	$kH = 0.10$
類似構造物の外的安定	単位	単位	地震時
地盤反力	kN/m^2	$Q_1 = 305.174$	$Q_2 = 295.691$
支持力の安全率		$F_s \geq 3.0$	$F_{se} \geq 2.0$
必要な極限支持力	kN/m^2	$q_u = 915.522$	$q_u = 591.382$

特記事項

- 盛土材は以下に示す土質材料もしくは岩石質材料を使用すること。
(土質材料) : 細粒分の含有量が 25% 以下のもの。
(岩石質材料) : 最大粒径が 300mm 以下の硬岩すり。
もしくはスレーキング率 30% 以下の軟岩すりで、
細粒分の含有量が 25% 以下のもの。
- 掘削時に切土面からの湧水が著しく多い場合は、別途排水対策を追加すること。
- 基礎地盤の極限支持力が、上記に必要な極限支持力以上であることを確認すること。
- 補強材と壁面材は一体型で接続部において 100% 強度を発揮するもの。または、これと同等以上と監督員が認めたものを使用すること。強度低下が見られるものは使用できない。

施工管理基準値

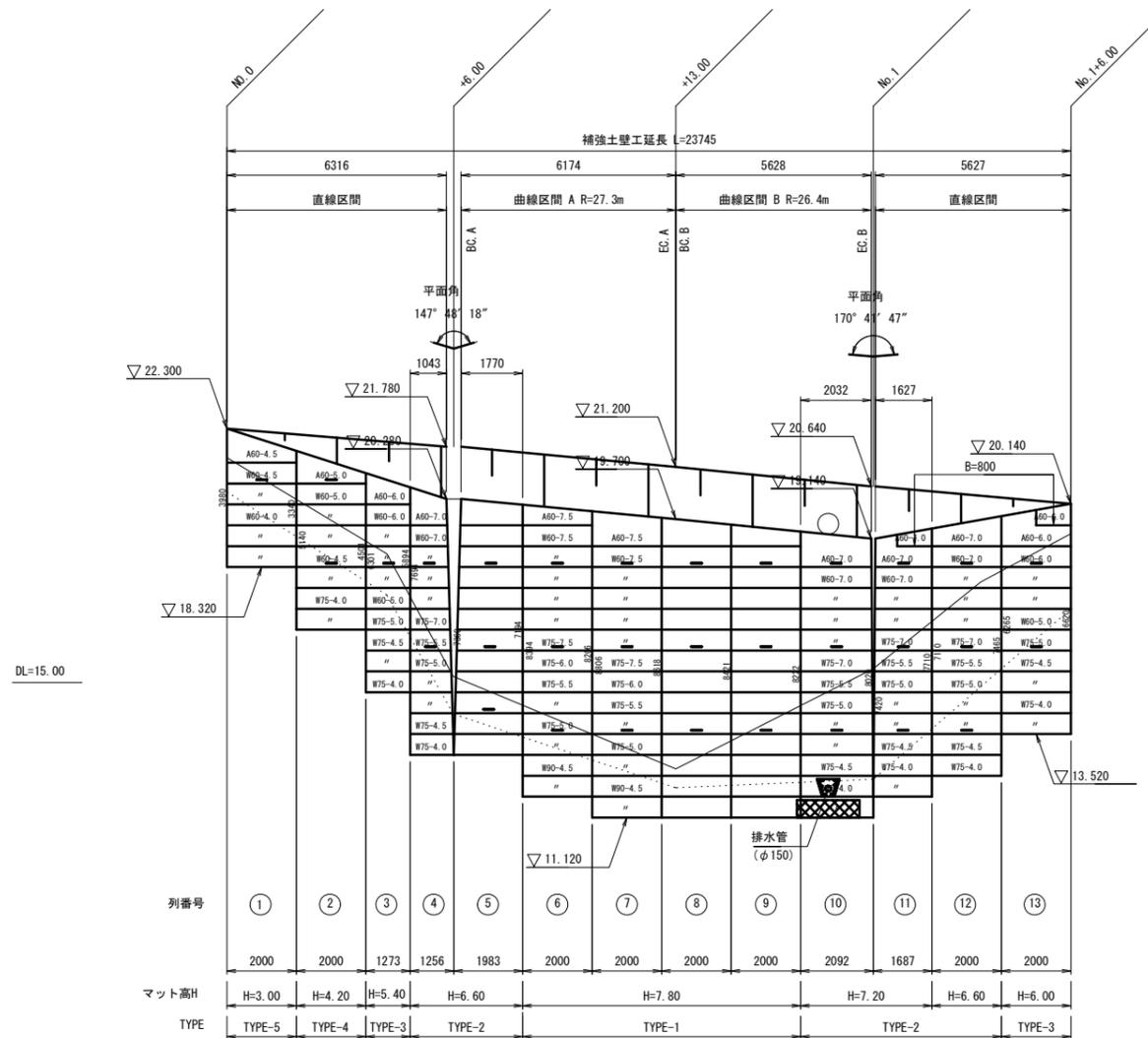
項目 (頻度)	
盛土材の締固め度 (盛土材 500mm 以下 1箇所)	<ul style="list-style-type: none"> JIS A 1210 の A, B 法による最大乾燥密度の 95% 以上又は、C, D, E 法による 90% 以上とする。 細粒分含有量が多い場合 (20% 以上) で上記締固め度が得られない場合は、空気乾燥率を 1.3 以下とする。 岩石質盛土材の場合は、工法規定方式で管理するものとする。
完成後の壁面勾配	<ul style="list-style-type: none"> $\pm 0.03 \Sigma H$ および 30cm 以内。 ここで ΣH は壁高。

※この図面は A1 サイズを原寸とする。
平成 30 年国災第 116 号 道路災

工事名	令和元年度北海道補第 1 号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	補強土壁工計画図		
縮尺	図示	図面番号	9 / 11
事業所名	津市建設部津北工務事務所		

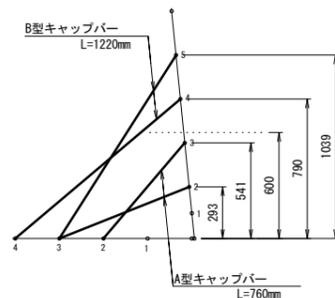
市道笠取線 補強土壁工展開図

S=1/100



キャップバーS取付図

S=1/20



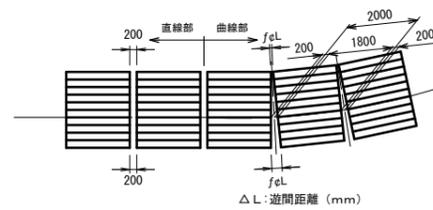
<注意事項>

- ・キャップバーSは調整トップマット1ユニットに対して、A型3本、B型3本を使用し、調整高さが600mmより低い箇所にはA型、高い箇所にはB型を設置する
- ・同様にハーフユニットに対しては、A型2本、B型2本を使用する
- ・フックを掛ける交点の組み合わせは上図を参考にし、必ず縦筋と横筋の交点に掛ける

- 注： ——— は、現況地盤線を表す。
 : は、埋戻し線を表す。
 : ——— は、水平排水材 (B=300, t=10) を表す。
 : 展開図における補強材の省略記号は、以下の通りである。

マト種類	マトサイズ	部材長 (m)
A (調整トップマットS)	60 (φ6×5-200×250)	7.5
W (ファイヤーマットS)	75 (φ7.5×6-200×250)	
	90 (φ9×7.5-200×250)	

遊間標準図



遊間表 曲線A R=27.3m DL=16.520m

曲線区間内の段数	遊間距離 (ΔL)	備考
15段目	222	
14段目	218	
13段目	213	
12段目	209	
11段目	204	
10段目	200	
9段目	196	
8段目	191	
7段目	187	
6段目	182	
5段目	178	
4段目	174	
3段目	169	
2段目	165	
1段目	160	▽11.720

遊間表 曲線B R=26.4m DL=16.520m

曲線区間内の段数	遊間距離 (ΔL)	備考
14段目	218	
13段目	214	
12段目	209	
11段目	205	
10段目	200	
9段目	195	
8段目	191	
7段目	186	
6段目	182	
5段目	177	
4段目	173	
3段目	168	
2段目	164	
1段目	159	▽11.720

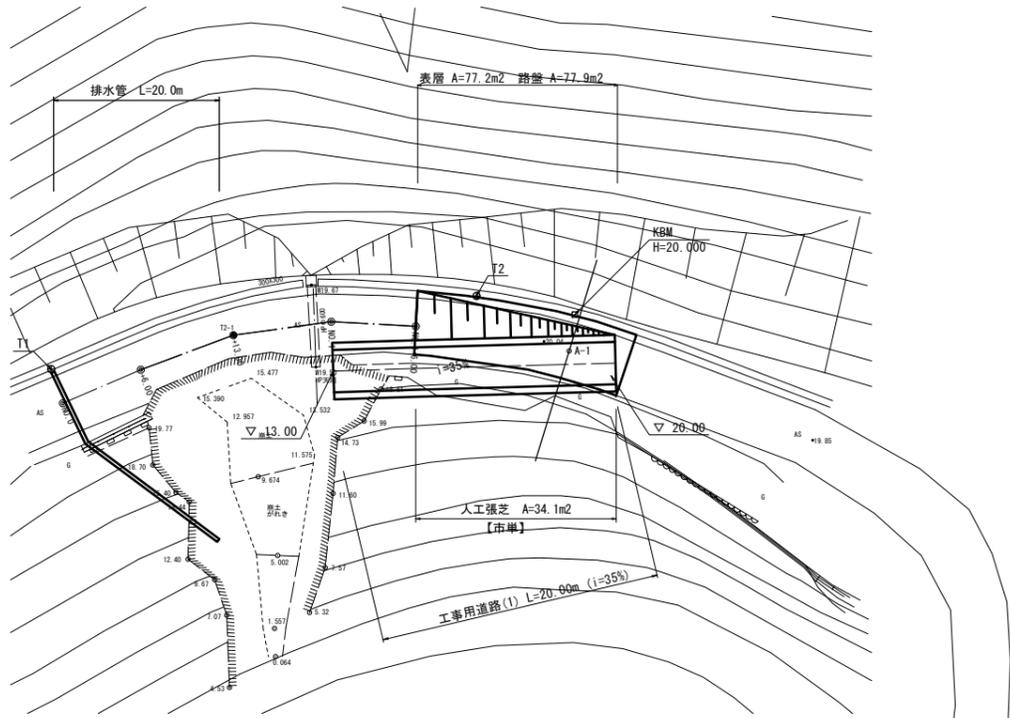
注：遊間距離 (ΔL) は、勾配壁面で曲線部の場合における隣り合うマット同士を設置する際の離れ距離である。

※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年国災第116号 道路災

工事名	令和元年度北道災補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	補強土壁工展開図		
縮尺	図示	図面番号	10 / 11
事業所名	津市建設部津北工事業所		

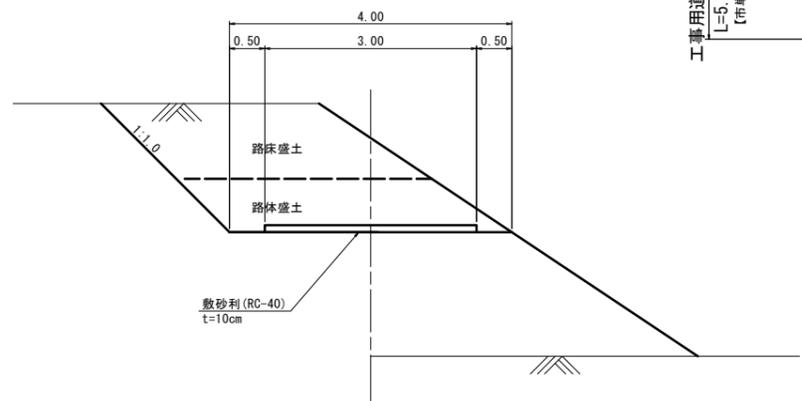
仮設平面図

S=1:250



工事用道路(1)

S=1:50



工事用道路 L=20.0m

敷砂利 (RC-40) t=10cm A=3.00×20.00=60.0 m²

掘削(2) (土砂)

$$1/2 \times (32.6 + 5.6) \times 10.70 = 204.37$$

$$1/2 \times (5.6 + 0.0) \times 3.90 = 10.92$$

$$3.0 \times 6.0 \times 0.1 = 1.80$$

$$\Sigma V = 217.1 \text{ m}^3$$

路床盛土 (購入土)

$$1/2 \times (6.6 + 5.3) \times 10.70 = 63.67$$

$$1/2 \times (5.3 + 0.0) \times 3.90 = 10.34$$

$$\Sigma V = 74.0 \text{ m}^3$$

路体盛土 (購入土)

$$1/2 \times (26.0 + 1.6) \times 10.70 = 147.66$$

$$1/2 \times (1.6 + 0.0) \times 3.90 = 3.12$$

$$\Sigma V = 150.8 \text{ m}^3$$

【市単】

法面整形(盛土部)・人工張芝(ネット付張芝)

$$1/2 \times (1.0 + 5.0) \times 10.70 = 32.1 \text{ m}^2$$

$$1/2 \times (1.0 + 0.0) \times 3.90 = 2.0 \text{ m}^2$$

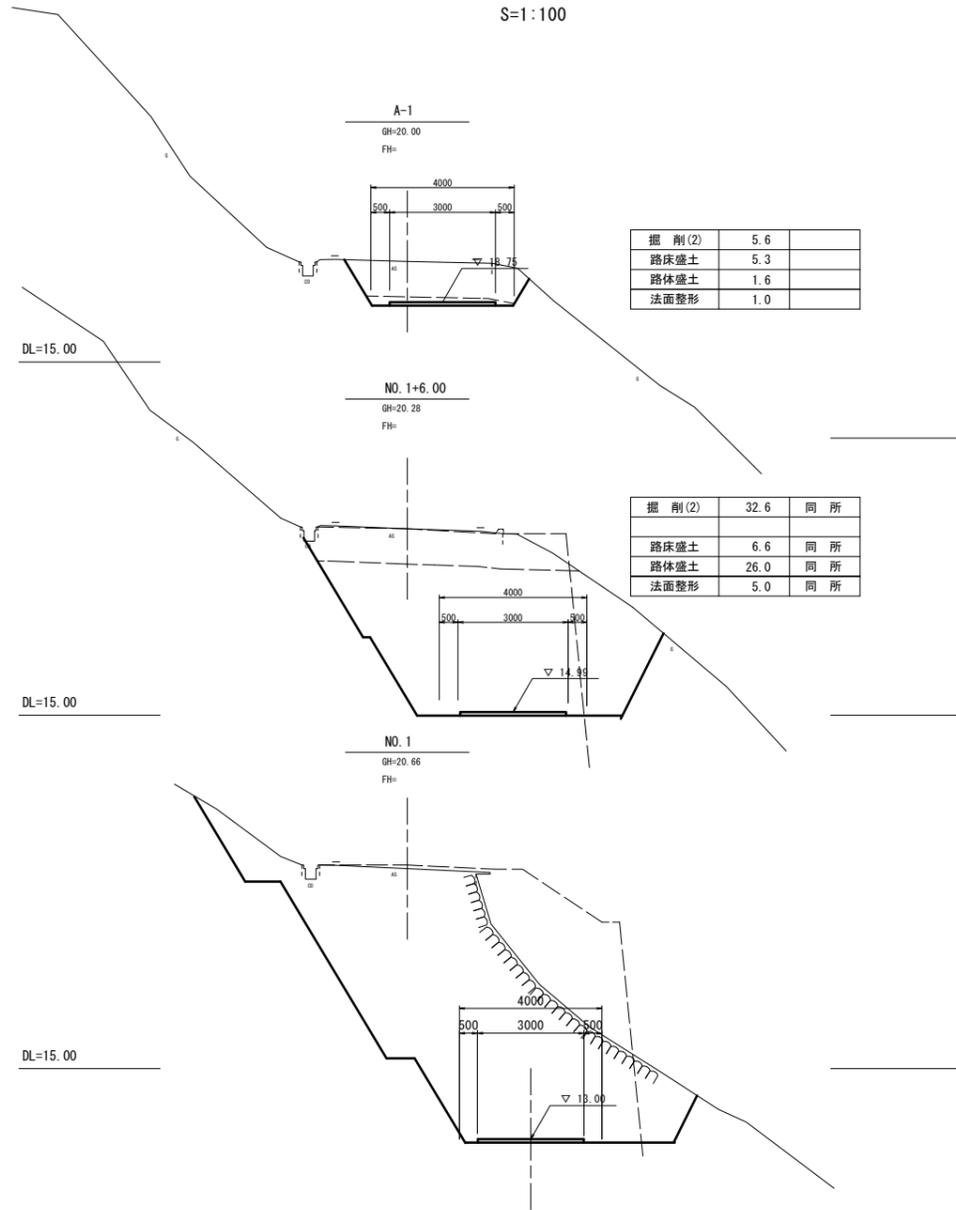
$$\Sigma A = 34.1 \text{ m}^2$$

市道笠取線

仮設図 (参考図)

仮設横断面図

S=1:100

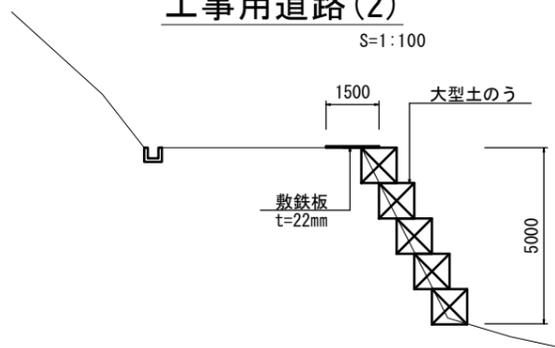


掘削(2)	5.6	
路床盛土	5.3	
路体盛土	1.6	
法面整形	1.0	

掘削(2)	32.6	同所
路床盛土	6.6	同所
路体盛土	26.0	同所
法面整形	5.0	同所

工事用道路(2)

S=1:100



【市単】

工事用道路 L=5.0m

大型土のう

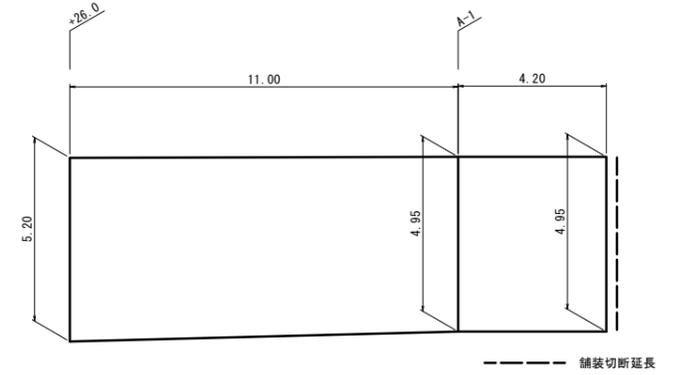
$$N = 5.0 \times 5.0 / (1.08 \times 1.10) = 21.0 \text{ 袋}$$

敷鉄板

$$A = 1.5 \times 5.0 = 7.5 \text{ m}^2$$

舗装版破碎 展開図

S=1:100



舗装版破碎 (t=5cm)

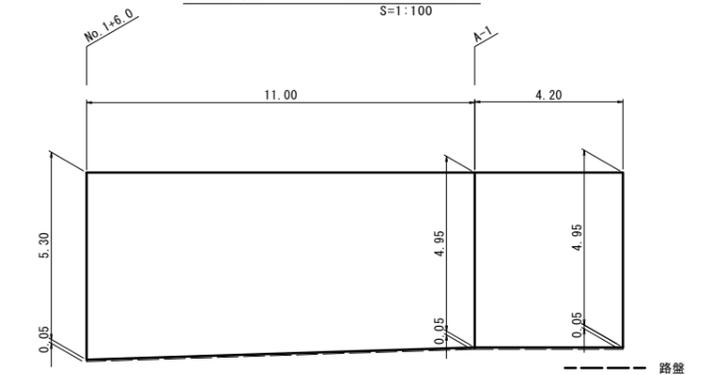
$$A = (5.20 + 4.95) / 2 \times 11.00 + 4.95 \times 4.20 = 76.6 \text{ m}^2$$

舗装版切断

$$L = 4.95 \text{ m}$$

舗装工 展開図

S=1:100



表層 (再生密粒度アスコン(13) t=50)

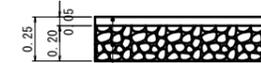
$$A = (5.30 + 4.95) / 2 \times 11.00 + 4.95 \times 4.20 = 77.2 \text{ m}^2$$

路盤 (再生クラッシャーラン(RC-40) t=200)

$$A = (5.35 + 5.00) / 2 \times 11.00 + 5.00 \times 4.20 = 77.9 \text{ m}^2$$

舗装 詳細図

S=1:20



表層	再生密粒度アスコン	(13)	t=50
乳剤	プライムコート	PK-3	
路盤	再生クラッシャーラン	RC-40	t=200

※この図面はA1サイズを原寸とする。
平成30年国災第116号 道路災

工事名	令和元年度北道災補第1号 市道笠取線災害復旧工事		
施工箇所名	津市美里町桂畑 地内		
図面の種類	仮設図 (参考図)		
縮尺	図示	図面番号	11 / 11
事業所名	津市建設部津北工事事務所		